

排外主義の扇動に反対する

8・11 緊急集会

2025年8月11日(月・休) 午後2時～4時半

● 京都教育文化センター 103号室

京都市左京区聖護院川原町 4-13 TEL. 075-771-4221

講演 鳥井一平さん

(移住者と連帯する全国ネットワーク代表)

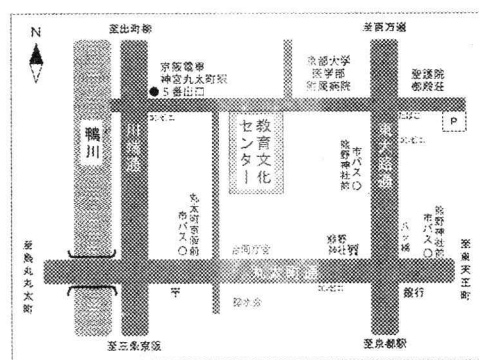
とりい・いっぺい

1953年大阪府生まれ。「特定非営利活動法人 移住者と連帯する全国ネットワーク」(移住連)代表理事。全統一労働組合外国人労働者分会の結成を経て、93年の外国人春闘を組織するなど、外国人労働者を長年サポートし続け、2013年には米国務省が「人身売買と闘うヒーロー」に日本人として初選出、表彰された。19年9月にはNHK『プロフェッショナル 仕事の流儀』でも特集された。近著に『国家と移民 外国人労働者と日本の未来』(集英社新書)がある。



いま日本社会の中で外国人への不信感、敵視が急速に広がっています。6月に行われた東京都議会選挙では選挙運動として排外主義が扇動され、「日本人ファースト」を掲げる政党が議席を獲得しました。7月の参議院選挙でも、「違法外国人ゼロ」「外国人優遇策の見直し」が掲げられるなど、各党が排外主義政策を競い合っている状況です。外国籍の人々は、選挙権もなく、選挙を前に恐怖で身を縮めている状況です。

この状況を放置すれば、排外主義を掲げる政党によって外国人差別が強化され、共生社会が破壊され、戦争への地ならしが進んでしまいます。様々なルーツの誰もが人間としての尊厳を持って、共に生きることができる社会をつくるために私たちにできることは何か。長年にわたって外国人労働者をサポートしてこられた鳥井一平さんをお迎えして、共に考えていきたいと思ひます。



【京都教育文化センター】

●京阪電車『神宮丸太町駅』下車 5番出口より東へ徒歩5分●阪急電鉄『京都河原町駅』から京都市営バス31号・201号・203号『熊野神社前』下車西方面へ徒歩5分●地下鉄『丸太町駅』下車(乗換え)→京都市営バス202号『熊野神社前』下車

※資料代 1000円

主催：排外主義の扇動に反対する 8・11 緊急集会実行委員会

連絡先 090-3267-4278 (新開)